

【前提条件 等】

- 1 選手並びに大会関係者の感染並びに濃厚接触者発生時の連盟対応と大会継続可否についての判断基準をまとめるもの
- 2 行政からの情報は、個人情報であり連盟への連絡等は基本的になされない
- 3 従って、情報確認を連盟で行うことは困難且つ情報入手が遅れることを念頭に対応する必要がある
- 4 特に情報確認については、本人又はご家族からの報告が全てであり、保健所と学校を除き、他の行政機関にもリアルタイムでの情報提供はなされていない模様（連盟はチーム責任者からの報告が全てとの立場）
- 5 感染予防対策（体温検査・健康チェックシート3部の作成・消毒・マスク着用・3密回避等）を実施の上での大会運営とする
- 6 連盟は、大会関係者から感染者が発生した場合の当日の参加者氏名・連絡先等が分かる資料（健康チェックシート）を常時整備しておくこと（大会運営者の責務）
- 7 感染者並びに濃厚接触者については、行政（保健所・教育委員会・学校・スポ協等）の指示に従うことを大前提とする
- 8 当該地域のいずれかの市町に、蔓延防止等重点措置または緊急事態宣言が出た場合はただちに大会を中止する

【用語の解説】 濃厚接触者でない △ 濃厚接触者では無いが、念の為PCR検査実施のケースあり（当該者は外出自粛）

この場合は、結果が出るまでに2～3日を要するケースあり

この間が大会日程と重なる場合は可能な範囲で日程調整する → 否であれば棄権

チーム所属者 チームに所属する1～6年生（試合に出る/出ないに関係なくチーム活動を共にする者）

登録名簿該当者 大会登録名簿に記載された者（試合に出る者）

当該チームの対応→棄権 当該者を除き、チーム活動（試合）が可能か否かをチーム責任者が判断する

1名であれば試合はできるが、2名欠員では試合が出来無い等の判断は、チーム責任者が行う

他校の学童の感染 他校に通学の選手が所属するチームのケース

※複数名は2名以上とする

番号	感染者	事象並びに補足等	選手の状況	選手対応	当該チームの対応	大会継続	大会中止	その他
1	同一学校内の学童の感染	チーム所属者以外	濃厚接触者でない	部活可	△	可		日程調整が可能であれば調整対応。否であれば棄権
2			濃厚接触者である	2W隔離	○	可		
3			濃厚接触者が複数発生	2W隔離	棄権	可		
4			〃 陰性確認済	部活可	○	可		
5	他校所属の学童の感染	チーム所属者以外	濃厚接触者でない	部活可	△	可		日程調整が可能であれば調整対応。否であれば棄権
6			濃厚接触者である	2W隔離	○	可		
7			濃厚接触者が複数発生	2W隔離	棄権	可		
8			〃 陰性確認済	部活可	○	可		
9	チーム選手の感染	登録名簿該当者が感染	1名	2W隔離	○	可		登録選手が複数名感染の場合は棄権とする
10			複数名	2W隔離	棄権	可		
11		チーム所属者の感染（低学年等登録選手以外）	選手は濃厚接触者でない	部活可	△	可		
12			選手は濃厚接触者である	2W隔離	○	可		
13			濃厚接触者が複数発生	2W隔離	棄権	可		
14			選手は陰性確認済	部活可	○	可		
15		チーム所属者の感染	大会参加の全チームで3チーム以上の感染	--	×	×	大会中止	人数に関係なく、感染者が大会参加の3チーム以上に発生した場合は、大会を中止する

番号	感染者	事象並びに補足等	選手の状況	選手対応	当該チームの対応	大会継続	大会中止	その他
16	チーム選手の同居家族	祖父母・父母・兄弟（但し選手は陰性）	隔離中	2W自粛	○	可		
17			快復確認後	部活可	○	可		
18	学校教師並びに職員の感染			部活可	○	可		
19	チーム指導者	指導者本人		部活可	○△	可		
20		指導者の家族		部活可	○	可		
21		職場等を起因とする自宅待機中の指導者	感染不明・出勤自粛の者	部活可	○	可		
22	連盟役員	連盟役員		部活可	○	可		
23		連盟役員同居家族（役員本人は陰性）		部活可	○	可		
24	その他							
25								
26								

※ 上記情報の隠蔽による大会出場があった場合は、当該チームの次回大会出場停止及び今年度当連盟の登録を抹消する